

平成 30 年 5 月 31 日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 村山 俊雄  
記録者 笹原 隆義  
班 員 伊藤 護國  
" 松田 光也  
" 遠藤 喜昭



議会報告会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成 30 年 5 月 22 日 (火) 午後 7 時～午後 8 時 30 分	
2 会 場	市立天童北部公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	17 名	
5 報 告 内 容	平成 29 年度の議会活動状況等	
6 意見交換の内容	意見等	当日の回答
	市民 空き家の調査が市民に落ちてこない。町内会で調べろといっておきながら、データだけ吸い上げて何も報告ない。(1)	議員 フィードバック、報告してもらおうよう行政に伝える。
	市民 地元議員からしか空き家について聞くことができない。議会報告会に来ている議員からよりも早く聞くことができる。これなら地元議員との座談会の方がいい。(2)	議員 市報、当該公民館に結果を伝えて対応をしている。しかし時間がかかることは否めない。
市民 議会報告会に参加する人数が年々減っている。 地元の意見や要望など、多く	議員 議会の性格上、執行する立場にない。そういったところも市民の関心の低さに繋がって	

<p>の議員にも知ってもらう機会なのに。(3)</p>	<p>るのでは。</p>
<p>市民        パルテについて        お客はいないし、これからの施設維持としてどうなのか。財政もひっ迫している中、疑問に思う。(4)</p>	<p>議員        建設当時は良かった。        駅前の改修で駅の顔として。集客だけではなく、いろいろな面でも考えていかなければならない。</p>
<p>市民        駅から温泉までシャッター街。閑散としているのに、パルテにお金がかかりすぎている。市民感覚としては非常に不満。(5)</p>	<p>議員        各事業所との話し合いが大事。</p>
<p>市民        東根の勢いに負けている。青年都市ではなく、高齢者都市に感じる。(6)</p>	<p>議員        ご意見参考にさせていただきます。        市民からも多種多様な意見をもらいながら、一緒に天童を盛りあげていくべき。是非意見があれば教えてもらいたい。議員だけでは限界がある。</p>
<p>市民        新幹線への飛び込み事故いじめについてだったが、消防署のいじめもあるのか。ろくでもないニュースだ。        その後のいじめはどうなっているのか。(7)</p>	<p>議員        相手側との示談が成立。        イジメが起きないように組織体系や学校の監視を強化している。        現在は仲直りをして、職場復帰して天童市の防災に向けて努力されている。</p>

	<p>市民 市民病院の経営についてどうなのかな。(8)</p>	<p>議員 病院経営は少しずつ良くなっている。専門家に経営を洗いなおさせてより良くしていく。</p>
	<p>市民 図書館をTSUTAYAにしている自治体もあるが、どうなのかな。(9)</p>	<p>議員 従来通りの図書館として、市民の方の要望を聞いてしっかりサービスを展開していく。</p>
	<p>市民 各町内に防災無線が入るが防災無線の故障した場合はどうなるのかな。(10)</p>	<p>議員 担当課に確認して連絡する。電池や電波料は負担してもらい、他は市で対応する。</p>
	<p>市民 年中無線が鳴っているのかな？何も教えてもらえず、持っていると言われていた。マニュアルも何もない。(11)</p>	<p>議員 どの程度の情報量でどの頻度でくるのか分からないので確認する。</p>
	<p>市民 教職員働き方改革推進事業とはどういうものかな。(12)</p>	<p>議員 教員の働き方が大変になっている中、少しでも減らせないかとの事で、部活動の負担を減らすように各中学校への配置を1人配置することとなった。</p>
	<p>市民 北部はアパートや比較的新しい家が多いので、空き家が少ないので問題意識も薄い。(13)</p>	
8 所 感	<p>テーマである空き家については、それほど出てこなかった。これは北部地域の中でそれほど問題意識が薄いのではないかと思われた。それ以上に天童市の財政面で今後どうなるのかな、無駄な事業がないのかな、そういった意見が多かった。</p>	